

令和2(2020)年度
学生募集要項
〔AO入試Ⅱ(アドミッション・オフィス入試Ⅱ)〕
医学部医学科



●AO入試Ⅱ日程表

事 項		日 時
出 願 期 間		令和元年9月2日(月)から 令和元年9月6日(金)まで〔午後5時必着〕
第1次選抜	試 験 実 施 日	令和元年10月5日(土), 令和元年10月6日(日) (2日間にわたり実施します。)
	合 格 者 発 表	令和元年10月18日(金)午後2時(予定)
第2次選抜	試 験 実 施 日	令和元年11月3日(日)
	合 格 者 発 表	令和2年2月12日(水)午後2時(予定)
入 学 手 続 期 間		令和2年2月19日(水)午後5時まで

弘 前 大 学

HIROSAKI UNIVERSITY

目 次

①	AO入試Ⅱ（アドミッション・オフィス入試Ⅱ）の実施にあたり	1
②	募集人員	5
③	出願要件	5
④	出願手続	6
⑤	出願上の注意	7
⑥	選抜方法	8
⑦	受験上の注意	9
⑧	合格者の発表	9
⑨	入学手続	10
⑩	入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ	11
⑪	学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ	11
⑫	合格しなかった場合の取扱い	11
⑬	個人情報の取扱いについて	12
⑭	入学試験個人成績の開示	12

弘前大学入学志願者の入学検定料の免除について

弘 前 大 学

災害により、被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

弘前大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、令和元年度に実施する入学者選抜試験について、以下のとおり入学検定料を免除する措置を講じます。

入学検定料の免除を希望される方は、申請前に必ず学務部入試課までご連絡ください。

1. 免除対象となる入学者選抜試験

令和元年度に実施する学部入試及び大学院入試
(科目等履修生、研究生及び聴講生は対象外となります。)

2. 対象者

免除対象となる入学者選抜試験の志願者で、**東日本大震災**(平成23年3月11日発生)、**平成28年熊本地震**及び**令和元年度に災害救助法が適用された地域**で被災し、次のいずれかに該当する方

(1) 学資負担者が居住していた家屋(持家に限る)が、全壊、大規模半壊、半壊、流失と認定された方

東日本大震災においては、岩手県、宮城県及び福島県の全市町村並びに青森県、茨城県、栃木県及び千葉県の災害救助法適用市町村に居住していた方

(2) 学資負担者が災害により死亡または行方不明となった方

(3) 居住地が福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難地域、居住制限区域または避難指示解除準備区域に指定された方

3. 申請の方法

事前に学務部入試課へ電話等で問い合わせてください。免除対象と判断された方は、所定の申請書に証明書類を添えて、出願書類とともに提出してください。この場合は、出願時に入学検定料を払い込まないでください。

諸事情により出願時までに証明書類が準備できない場合は、一旦入学検定料を払い込んで通常の出願を行い、後日証明書類の準備ができ次第、申請書類を提出してください。許可となった場合は、払い込まれた入学検定料を返還いたします。

4. 申請書類

- (1) 「入学検定料免除申請書」
(本学ホームページからダウンロード (<https://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>))
- (2) 証明書類
 - ① 「り災証明書」(コピー可) (上記2の(1)に該当する方)
 - ② 「死亡または行方不明を証明する書類」(コピー可) (上記2の(2)に該当する方)
 - ③ 「被災証明書」(コピー可) (上記2の(3)に該当する方)

5. 許可または不許可の通知について

- (1) 許可者には、受験票を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。(一旦、通常の出願を行った後の申請の場合は、入学検定料の「払戻請求書」を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。)
- (2) 不許可者には、別途通知いたします。
この場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。(受験票の送付は、払い込みが確認された後となります。)

6. その他

- (1) 入学検定料の免除申請の手続き(事前連絡を含む)をせずに検定料を払い込んだ場合は、検定料の返還はできませんので、ご注意ください。
- (2) 令和元年度に災害救助法が適用された地域で被災された場合であっても、すでに出願期間が終了している入学者選抜試験については、入学検定料の免除はできません。
- (3) 入学検定料の免除を許可された方であっても、申請に虚偽があった場合は、許可の日にかかのぼってこれを取り消します。その場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。
- (4) 入学料及び授業料の減免等については、本学の「入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度」がありますので、別途申請が必要になります。
- (5) 本件について、不明の点がありましたら、下記にお問い合わせください。

(本件に関する書類提出先・問合せ先)

〒036-8560 弘前市文京町1番地

弘前大学学務部入試課

【学部入試担当】 TEL：0172-39-3122

【大学院入試担当】 TEL：0172-39-3973

FAX：0172-39-3125

① AO入試Ⅱ（アドミッション・オフィス入試Ⅱ）の実施にあたり

1. AO入試Ⅱ（アドミッション・オフィス入試Ⅱ）について

将来医師として活躍するに相応しい人材を広く求め、また、卒業後は青森県を中心とした地域の医療に貢献するため、AO入試を実施します。そして、私たちは郷土を愛する医師の育成を行っていきます。

2. 弘前大学医学部医学科の教育理念

弘前大学医学部医学科は、人間の尊厳を希求し、医学の発展の一翼を担うことを目的とします。これを実現するために、豊かな人間性と高度の医学知識に富み、求められる社会的役割を的確に果たすことができ、広い視野と柔軟な思考力を持つ医師及び医学研究者を養成します。また、それぞれの専門性を生かした国際水準の基礎的かつ、応用的な医学研究を推進するとともに、高度で先端的な医療を地域社会と連携しつつ実践します。

3. 弘前大学医学部医学科の教育目標

弘前大学医学部医学科は上記の理念・目的に沿って次の点を重点的な目標とし、その達成へ向け不断に努力します。

- (1) 豊かな人間性と高度の医学知識に富み、広い視野と柔軟な思考力をもって社会的役割を的確に果たすことができる医師及び医学研究者を養成する。
- (2) 常に進歩を続ける医学を効果的に教育するカリキュラムを整備し、具体的な到達目標を明示することによって、学生が自主的に学習できるような教育を行う。
- (3) 明確な目的意識と使命感を持った医師及び医学研究者を養成するために学生が深く真理を探究し、人間性と社会性を高めることのできる教育を行う。
- (4) 国際水準の基礎的、かつ、応用的な医学研究を推進するとともに、高度で先端的な医療を地域社会と連携して実践する。

令和2（2020）年度入学者より適用

4. アドミッション・ポリシー

弘前大学は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）と「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めています。

- 入学後に修める教養教育と専門教育の基礎となる学力
- 自立した個人として、また多様な人々と協働して、国際社会や地域社会に参画していこうとする行動力
- 生涯にわたって知的好奇心を持ち続け、知的・人格的に成長していこうとする意欲

上記の学力・行動力・意欲を有する学生を選抜するために、多面的・総合的に評価する大学入試を実施します。

解説：入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

弘前大学の入学者受入れの方針の「学力」「行動力」「意欲」といったキーワードには、入学時に学生が身につけておくべき力と卒業時に学生が身につけておくべき力の2つが含まれています。その理由は、大学教育を効果的に実践し、学生を主体的で能動的な知的探究者として社会に送り出していくためには、学生が入学前に身につけて来た学力の芽を大きく育て、花開かせることが重要だと考えているからです。

学生が入学時に身につけておくべき力とは、「学力の3要素」です。学力の3要素は、初等中等教育において身につけるべき学力です。その内容は、①基礎的な知識・技能、②知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、となっています。

また、卒業時に学生が身につけるべき力とは、弘前大学の「卒業認定・学位授与の方針」や「教育課程編成・実施の方針」で掲げている「見通す力」「解決していく力」「学び続ける力」です。詳細は本学ホームページの該当部分を読んでみてください。

「学力」「行動力」「意欲」には、弘前大学の教育目的が内包されているため、「学力」「行動力」「意欲」は「学力の3要素」と完全一致しているわけではありません。ただし、教育理念の点で、両者は一致しています。よって、弘前大学の入学者選抜では、「学力の3要素」を多面的・総合的に評価します。

実際の入試の内容や方法は、学部や学科、あるいは入試形態によって異なります。詳細は各学部の入学者受入れの方針、入学者選抜要項・募集要項を確認してください。

医学部医学科

1) 医学部医学科が求める学生像

医学部医学科では、豊かな人間性と高度の医学知識に富み、広い視野と柔軟な思考力をもって社会的役割を的確に果たすことができる医師及び医学研究者の養成を目的としています。

そのような人材の養成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- 医学教育を受けるに十分な素養で、入学後に修める教養教育と専門教育の基礎となる学力
- 他人を思いやるやさしさと社会性を持ちながら、高度で先端的な医療を地域社会と連携しながら実践してゆく行動力
- 生涯にわたり医師として医療・医学に貢献したいという明確な目的を持ち、何事にも前向きに取り組む、知的・人格的に成長していこうとする意欲

2) 入学志願者に求める学習の取組

- 医学を修めるために、理系科目だけでなく、英語や文系科目もしっかりと履修し、応用力を伴った総合的学力を身につけておくことが必要です。
- 将来、様々な医療職と連携し、多様なニーズに対応できる医療を実践するためには、コミュニケーション能力と協調性を身につけておくことが必要です。
- 医学・医療を取り巻く社会問題や地域の動向に関心を持ち、自ら積極的に学ぶ姿勢を身につけておくことが必要です。

3) 入学者選抜の基本方針

医学部医学科では学力・行動力・意欲を有する学生を選抜するために、多面的・総合的な評価方法により別表のとおり入学者を選考します。

【別表1】 入学者選抜方法と重点評価項目

選抜区分	選抜方法	目的と概要	重点評価項目		
			学力	行動力	意欲
一般入試 (前期)	センター試験	高等学校卒業レベルの学習の成果を幅広く応用・展開し、さまざまな課題を多面的に把握し解決するための資質・能力を評価するという観点から、左記の方法により総合評価して選抜します。	◎	○	○
	個別学力検査				
	個人面接				
AO入試・II	模擬講義に関する筆記試験	本学科の教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価する観点から、左記の方法により総合評価して選抜します。	○	◎	◎
	ケーススタディの自学自習				
	ワークショップ				
	個人面接				
	調査書				
学士編入学 (第2年次)	TOEFL	修業年限4年以上の大学卒業レベルの学習の達成度及びさまざまな課題を多面的に把握し解決するための資質・能力を評価するという観点から、左記の方法により総合評価して選抜します。	◎	◎	○
	基礎自然科学・数学				
	個人面接				

注) 配点により評価する項目のうち、◎大きい比重、○小さい比重

注) 一般入試(前期)では、調査書の評価を5段階評価とし、総合判定の資料とする。

注) すべての選抜において、自己推薦書は個人面接の参考資料とする。

【別表2】 入学者選抜方法の内容と評価要素

選抜方法	選抜区分	選抜内容と評価要素
個人面接	一般・前期	事前に提出される「自己推薦書」を資料に用いて、志望理由、医療に対する関心、卒業後の進路等について、質疑応答を行うことにより、「行動力」、「意欲」を評価する。
	AO・II	
	学士編入学	
模擬講義に関する筆記試験	AO・II	模擬講義を行い、講義内容に関する筆記試験を通して、理解能力・基礎的知識等の「学力」を評価する。
ケーススタディの自学自習	AO・II	与えられたシナリオ及び資料を読み、自身の考えを論述させる。読解力、日本語の文章力、論理的な表現力を通して、「学力」を評価する。
ワークショップ	AO・II	与えられたテーマについて、グループで問題を解く。コミュニケーション能力、協調性、積極性等により、「行動力」、「意欲」を評価する。
TOEFL	学士編入学	英語について、修業年限4年以上の大学卒業レベルの「学力」を評価する。
基礎自然科学・数学	学士編入学	物理・化学・生物・数学の筆記試験を通して、修業年限4年以上の大学卒業レベルの「学力」を評価する。
調査書	AO・II	高等学校での科目の履修状況、出席状況、教科外活動の状況、ボランティア活動などにより、「学力」、「行動力」、「意欲」を評価する。

② 募集人員

42人

内訳 青森県内枠 27人
北海道・東北枠 15人

注) 医学科が課す科目等の成績が合格水準に達しない場合の欠員は、前期日程の募集人員に加える。

③ 出願要件

次の要件を備え、合格した場合は入学することを確約できる者

- 次にあげる地域の高等学校若しくは中等教育学校を平成31年3月に卒業した者又は令和2年3月に卒業見込みの者
 - 青森県内枠 ———— 青森県
 - 北海道・東北枠 ———— 北海道、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 人物、学力ともに優れ、高等学校等における調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者
- 卒業（医師国家試験合格を前提）後、下記の事項について遵守できる者
 - 青森県内枠

卒業後、直ちに青森県のキャリア形成プログラム（注1）にしたがって、臨床研修を含む9年間（うち4年間は医師の不足している地域）医療に従事すること

なお、入学者は、青森県・青森県国民健康保険団体連合会が募集する青森県弘前大学医師修学資金制度の修学生として、修学資金の貸与を受けなければならない。（6ページ参照）

- 北海道・東北枠
 - 卒業後、直ちに弘前大学医学部附属病院又は医学研究科関連施設の臨床研修プログラムにしたがって臨床研修を行うこと
 - 上記臨床研修修了後、引き続き弘前大学医学部附属病院又は医学研究科関連施設で医療に従事すること
 - 上記①②の定めの下で、臨床研修開始後少なくとも9年間医療に従事すること
 - 「医療従事」の範囲、医学研究科関連施設及び「医療従事期間中」の詳細について、別に示す確約書内容を遵守すること
- 次のとおり令和2年度大学入試センター試験の5教科7科目をすべて受験する者
 - 国（国語）を1
 - 地歴（世A，世B，日A，日B，地理A，地理B） から1
 - 公民（現社，倫，政経，倫政経）
 - 数（数Ⅰ・数A）を1
（数Ⅱ・数B）を1
 - 理（物理，化学，生物から2）
 - 外（英，独，仏から1）

※外国語で英語を選択する場合は、リスニングの受験も必須となります。ただし、リスニングの受験を免除された者は除きます。

※大学入試センター試験の「英語」の配点については、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。

なお、「英語」以外の科目を受験した者及びリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を素点として利用します。

※大学入試センター試験において受験を要する教科・科目数を超えて受験している場合は、得点の高い教科・科目の成績を用います。ただし、「地歴」、「公民」については第1解答科目の成績を用います。

（注1）医療法に基づき、卒業後は青森県のキャリア形成プログラムが適用される

（臨床研修を含む9年間（うち4年間は医師の不足している地域で勤務）医療に従事）

※青森県弘前大学医師修学資金制度及びキャリア形成プログラムについての詳細は、青森県庁ホームページ（<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/iryo/ishisyugakushikin.html>）にて確認願います。

【医学部医学科の入学定員について】

医学科の入学定員は、平成20年度以降27名臨時増員され合計112名です（ただし、このことは予定であり、変更する場合があります）。

この増員については、医師不足が深刻な地域や診療科に対し、不足する地域等の医療機関に勤務する医師を確保するため、医学科入学定員の増員が必要であると国から提示されたことに、本学として地域医療に貢献できる医師を養成し、不足する地域等に医師の定着を図るため、入学定員の増員を申請し臨時的に認められたものです。青森県内枠での入学者は、青森県・青森県国民健康保険団体連合会が募集する青森県弘前大学医師修学資金制度の修学生として支援を受けることが必須となります。

（5 ページ参照）

青森県弘前大学医師修学資金制度

- | | |
|--------------|--|
| (1) 対象者 | 弘前大学医学部医学科AO入試「青森県内枠」の入学者 27名
(うち特別枠5名は、入学後、必要に応じて書類及び面接により選考) |
| (2) 貸与金額 | 入学料、授業料（毎年度）
(特別枠は、このほか奨学金（月額10万円，入学月のみ20万円）を貸与) |
| (3) 貸与期間 | 本学の在学期間（6年間） |
| (4) 返還免除 | 一定期間、青森県内の指定医療機関に医師として勤務した場合は返還を免除 |
| (5) 卒業後の従事要件 | 医療法に基づき、青森県のキャリア形成プログラムが適用される
(臨床研修を含む9年間（うち4年間は医師の不足している地域で勤務）医療に従事) |

※青森県弘前大学医師修学資金制度及びキャリア形成プログラムについての詳細は、青森県庁ホームページ (<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/iryo/ishisyugakushikin.html>) にて確認願います。

4 出願手続

1. 出願期間

令和元年9月2日（月）から令和元年9月6日（金）まで（午後5時必着）とする。

2. 出願方法

出願書類は必ず一括して添付の出願用封筒に入れ、「書留速達」で郵送してください。

3. 出願書類等の提出先

〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地
弘前大学医学研究科学務グループ教務企画担当
電話 0172(39)5206

4. 出願書類

出願書類の記入に当たっては、黒ボールペンを使用し、丁寧に記入してください。消せるボールペンは、使用しないで下さい。

出 願 書 類 等	摘 要
(1) 志 願 票	志願者本人が記入してください。
(2) 受験票・写真票	写真貼付欄には、出願前3ヶ月以内に撮影した無帽上半身のもの(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼り付けてください。
(2) 「振替払込受付証明書(大学提出用)」貼付台紙	検定料17,000円を要項に添付の「払込取扱票」を用いて、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。 払い込み済みの「振替払込受付証明書(大学提出用)」を所定用紙の貼付台紙に貼り付けて提出してください。 なお、払込期間は、「払込取扱票」に記載のとおりです。 (注意) 払い込み済みの検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 1. 検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった場合 2. 検定料を払い込んだが出願書類が受理されなかった場合 3. 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 上記1～3の場合は、学務部入試課までお問い合わせください。
(3) 自己推薦書	添付の様式を使用してください。
(4) 確 約 書	添付の様式に、志願者本人と保護者がそれぞれ該当欄に署名のうえ、捺印してください。
(5) 調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
(6) 受験票返送用封筒	要項に添付の封筒に、本人の住所・氏名を明記し、切手362円(速達)分を貼り付けてください。(※)
(7) あて名票	要項に添付の「あて名票1・2」は、第1次選抜結果及び合格通知書を送付するために使用しますので、必ず記入してください。 あて名票3-A、3-Bは、12ページの「2. 第三者への提供」に同意する場合のみ記入してください。

5. 後日提出書類

令和2センター試験成績請求票国公立AO入試用

第1次選抜合格者は、12月中旬に大学入試センターから【**AO** 令和2センター試験成績請求票国公立AO入試用】が届きますので、添付の封筒に入れ切手392円(簡易書留)分を貼り、受験番号、郵便番号、住所及び氏名を記入し、令和元年12月20日(金)17:00必着で郵送してください。(※)

(※) 消費税引き上げにより、郵便料金が改定される場合があります。

5 出願上の注意

- 出願書類に、次のような不備があるものは受理しません。
 - 志願票等に記入漏れ、誤記のあるもの
 - 「振替払込受付証明書(大学提出用)」が貼付されていないもの
 - 必要な証明書等が添付されていないもの
- 提出した出願書類等の記載内容の変更は認めません。
- 提出した出願書類等に虚偽の申告があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

4. 提出した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
5. 出願書類等の提出後、受信場所を変更した場合は、直ちに書類提出先に連絡してください。
6. 障がい等のある入学志願者の事前相談について
病気・負傷や障がい等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上特別の配慮を必要とする方は、出願の前に、あらかじめ本学に申し出てください。
 - (1) 事前相談の申し出期限
令和元年8月16日（金）まで
 - (2) 連絡先
〒036-8560 青森県弘前市文京町1
弘前大学学務部入試課
電話 0172(39)3122

6 選 抜 方 法

第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行う。なお、大学入試センター試験については、資格試験と位置づけ点数化はしません。

1. 第1次選抜

出願書類の審査並びに模擬講義に関する筆記試験及び将来性、積極性、信頼感、自己統制、社会性を問う個人面接の得点により選抜を行います。募集人員の2倍程度を第1次選抜の合格者とします。

試 験 日	試 験 科 目	時 間	試 験 場
令和元年10月5日（土）	模擬講義に関する筆記試験	13：00～16：00	弘前大学 医 学 部 医 学 科
令和元年10月6日（日）	個人面接	9：00～17：00	

2. 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対してケーススタディの自学自習及びワークショップに対する得点並びに第1次選抜の得点を総合した評価により選抜を行います。

試 験 日	試 験 科 目	時 間	試 験 場
令和元年11月3日（日）	ケーススタディの自学自習	9：00～12：00	弘前大学 医 学 部 医 学 科
	ワークショップ	13：00～17：00	

3. 試験科目等の配点

区 分	試 験 科 目 等	配 点
第1次選抜	出願書類	100
	模擬講義に関する筆記試験	100
	個人面接	200
第2次選抜	ケーススタディの自学自習	100
	ワークショップ	200
計		700

4. 「青森県内枠」と「北海道・東北枠」の取扱い

- (1) 「青森県内枠」受験者のうち合計点の点数順に上位27人を「青森県内枠」合格者とします。
(注1)
- (2) (1)の結果、「青森県内枠」において、不合格となった者を「北海道・東北枠」に組み入れます。
すなわち、「北海道・東北枠」と「青森県内枠（のうち不合格者）」を併せて、上位15人を「北海道・東北枠」合格者とします。
(注1) 青森県内枠の入学者は、青森県・青森県国民健康保険団体連合会が募集する青森県弘前大学医師修学資金制度の修学生として、修学資金の貸与を受けなければならない。（6ページ参照）

7 受験上の注意

入学試験にかかる感染症対応について

本学では入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患して治癒していない場合は、受験できません。この場合追・再試験や別室受験等の特別措置および入学検定料の返還はおこないません。万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分ご注意ください。

8 合格者の発表

第1次選抜の結果及び最終合格者の受験番号は次のとおり発表します。また、第1次選抜の結果は受験者全員に対し速達郵便で送付します。最終合格者については合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を速達郵便で送付します。

電話等による合否の問合せには一切応じません。

発表日時	発表方法
第1次選抜 令和元年10月18日（金） 午後2時（予定）	Webサイト（ https://daigakuji.jp/hirosaki-u/ ） 上で発表（通信料は各自の負担となります） 
最終合格者 令和2年2月12日（水） 午後2時（予定）	

(注) Webサイトに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うものであり、合格通知書を公式のものとしします。

9 入学手続

1. 入学手続の方法

入学試験に合格した方は、郵送により、入学手続を行ってください。

期日に手続を完了しない方は、入学を辞退したものとして取り扱います。

入学手続期間	令和2年2月19日（水）までに到着するように、必要書類一式を「書留速達」で郵送してください。 〔 郵送先 〕：弘前大学学務部入試課
--------	--

2. 入学手続の際に提出・納付するもの

入学手続の際には、以下のものが必要になります。

詳細は合格通知書送付の際にお知らせします。

(1) 合格通知書	合格発表時に送付します。
(2) 大学入試センター試験 受験票	試験後も大切に保管しておいてください。
(3) 誓約・保証書	合格通知の際に、本学所定用紙を送付します。 2人分の印鑑（本人と保証人の分）が必要になります。
(4) 健康リスクに関する承諾書	合格通知の際に、本学所定用紙を送付します。
(5) 誓約書	
(6) 入 学 料 282,000円（予定）	合格通知の際に、本学所定の振込用紙を送付します。銀行窓口での納付となります。

※ 授業料は、年額535,800円（前期分267,900円 後期分267,900円）（予定）になります。納付期限は、前期分4月30日、後期分10月31日となっておりますが、本学では、前期分授業料を入学手続時に納付いただくようお願いしております。（前・後期分の一括納付もできます。）なお、授業料については、上記「(6)入学料」と併せて、本学所定の振込用紙により納付できます。

※ 入学時までに入学金及び授業料の改定が行われた場合、それぞれ改定後の額となります。

また、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※ 入学金及び授業料の免除・徴収猶予については「[10 入学金及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ](#)」をご覧ください。

3. 入学手続に関する注意事項

(1) AO入試合格者は、本学に入学しなければなりません。もし、特別な事情によって入学辞退の必要が生じた場合には、入学手続日までに辞退の手続をしなければなりません。

AO入試合格者が、入学手続を行わず、辞退の手続も行っていない場合は、その後本学及び他の国公立大学の一般選抜（前期日程・後期日程）を受験しても合格者となることはできませんのでご留意願います。詳細は学務部入試課までお問合せください。

(2) 納付済みの入学金については、いかなる理由があっても返還しません。

(3) 納付済みの授業料については、令和2年3月31日（火）午後5時までに入学を辞退した方に限り、当該授業料相当額を返還します。

10 入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ

令和2年度入学者を対象とした入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度につきましては、現在、制度改正の準備が進んでおります。

制度改正後の入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度等の詳細については、決まり次第、本学公式ホームページの以下のページにて公表いたします。

【入学料・授業料免除等】

<https://www.hirosaki-u.ac.jp/examination/menjo.html>

〈問合せ先〉

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 生活支援グループ

電話：0172 (39) 3117

時間：平日 9：00～17：00（ただし、令和2年2月21日、25日及び3月11日、12日を除く。）

11 学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ

入寮を希望する場合は、事前に「入寮希望調書」等を提出する必要がありますので、以下の〔1〕の方法により必要書類を取り寄せてください。（受験区分によっては、入学試験日・合格発表日より前に受付期間が設けられている場合がありますので、ご注意願います）

〔1〕 必要書類の請求方法

入寮希望者は、次の要領により「入寮案内」等を請求してください。

① 郵送により請求する場合

- ・往信用封筒の表に「入寮案内請求」と朱書きしてください。
- ・往信用封筒の裏に「住所」、「氏名」を記入してください。
- ・返信用封筒（長形3号、返信先住所・宛名記入、切手92円分貼付※）を同封してください。

（※）消費税引き上げにより、郵便料金が改定される場合があります。

② 弘前大学ホームページから取得する場合

- ・所定の様式をダウンロードしてください。

③ 入寮案内等の発送開始は令和元年11月20日（水）からです。

〔2〕 資料の請求先（入寮に関する問合せもこちらまで）

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 学生支援グループ

電話 0172 (39) 3107

〔3〕 入寮希望調書等の受付期間（最終日17時必着）

令和2年1月6日（月）～令和2年1月17日（金）

12 合格しなかった場合の取扱い

AO入試に合格しなかった者が、一般選抜の受験を希望する場合は、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの国公立大学・学部に出願することができます。

出願にあたっては、各大学・学部等により大学入試センター試験の受験を要する教科・科目が異なる場合がありますので特に注意してください。

「令和2年度学生募集要項（一般入試）」（11月下旬公表予定）は本学ホームページ（<https://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>）からダウンロードできます。

※ 一般入試はインターネットを利用した出願方法に変わります。

13 個人情報取扱について

1. 利用目的

志願者から提出いただいた個人情報は、入学者選抜のほか、次の範囲で利用させていただきます。

- ① 入学者の学籍管理及び学生生活支援に関すること
- ② 入学者選抜の改善のための調査・研究に関すること
- ③ その他、教育・研究に関すること

2. 第三者への提供

入学後の学生生活支援等のため、出願書類のうち「あて名票3-A, 3-B (弘前大学生協用)」を、本学と業務委託契約を締結している弘前大学生協へ提供します。

弘前大学生協では、これを利用して「大学生生活案内、教科書教材 (教科書販売、パソコン等)、アパート等の情報を掲載した資料」を送付します。

この取扱いに同意する場合は、「あて名票3-A, 3-B (弘前大学生協用)」に住所・氏名等を記入し、出願書類と共に提出してください。提出いただけなかった方には当該資料は送付しません。

3. 国公立大学間の情報提供

分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、合否判定及び入学手続等に関する個人情報 (氏名及び大学入試センター試験受験番号) を大学入試センター及び併願先 (国公立大学) へ提供します。

14 入学試験個人成績の開示

令和2年度入学試験における個人成績を以下のように開示します。

	大学入試センター試験	個別学力検査	調査書
開示の対象となる成績情報等	大学入試センター試験の結果に関しては、選考で使用した傾斜配点後の得点を科目別に開示します。	個別学力検査結果に関しては、試験科目毎に得点を開示します。なお、得点調整が行われた場合は調整後の点数で開示します。	「7. 指導上参考となる諸事項」「8. 総合的な学習の時間の内容・評価」「9. 備考」欄を除いて開示します。
申請・開示の方法	<p>【申請】 出願の際に「志願票」において希望の有無を申し出てください。成績開示を希望する場合は、返信用の封筒を各自で用意し、出願書類と併せて提出してください。 返信用封筒は、長形3号を使用し、送付先住所、志願者氏名を明記のうえ512円 (書留) 分の切手を貼付してください。(※) <u>出願時に成績開示を希望しなかった場合は、成績開示はできません。</u> <u>又、返信用封筒が同封されていない場合や切手代が不足している場合は、成績開示を希望しないものとして取り扱います。</u></p> <p>【開示】 出願時に開示を希望した志願者に、個人成績通知書を書留郵便で送付します。</p>	<p>【申請】 下記の開示期間に、受験者本人が直接、下記窓口で申請してください。</p> <p>【開示】 窓口閲覧のみとし、請求日の2日後以降に医学研究科学務グループにて開示します。</p>	
開示期間	令和2年5月中に発送します。		令和2年5月7日 (木) から5月29日 (金) まで (土曜・日曜・祝日を除く) 開示時間は9:00～17:00までとします。
申請に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人成績通知書の返信用封筒には、確実に受領できる住所を記入してください。 2. 調査書の開示の際には、弘前大学受験票により受験者本人であることの確認をさせていただきます。代理人による申請はできません。 又、弘前大学受験票がない場合は開示できません。 		

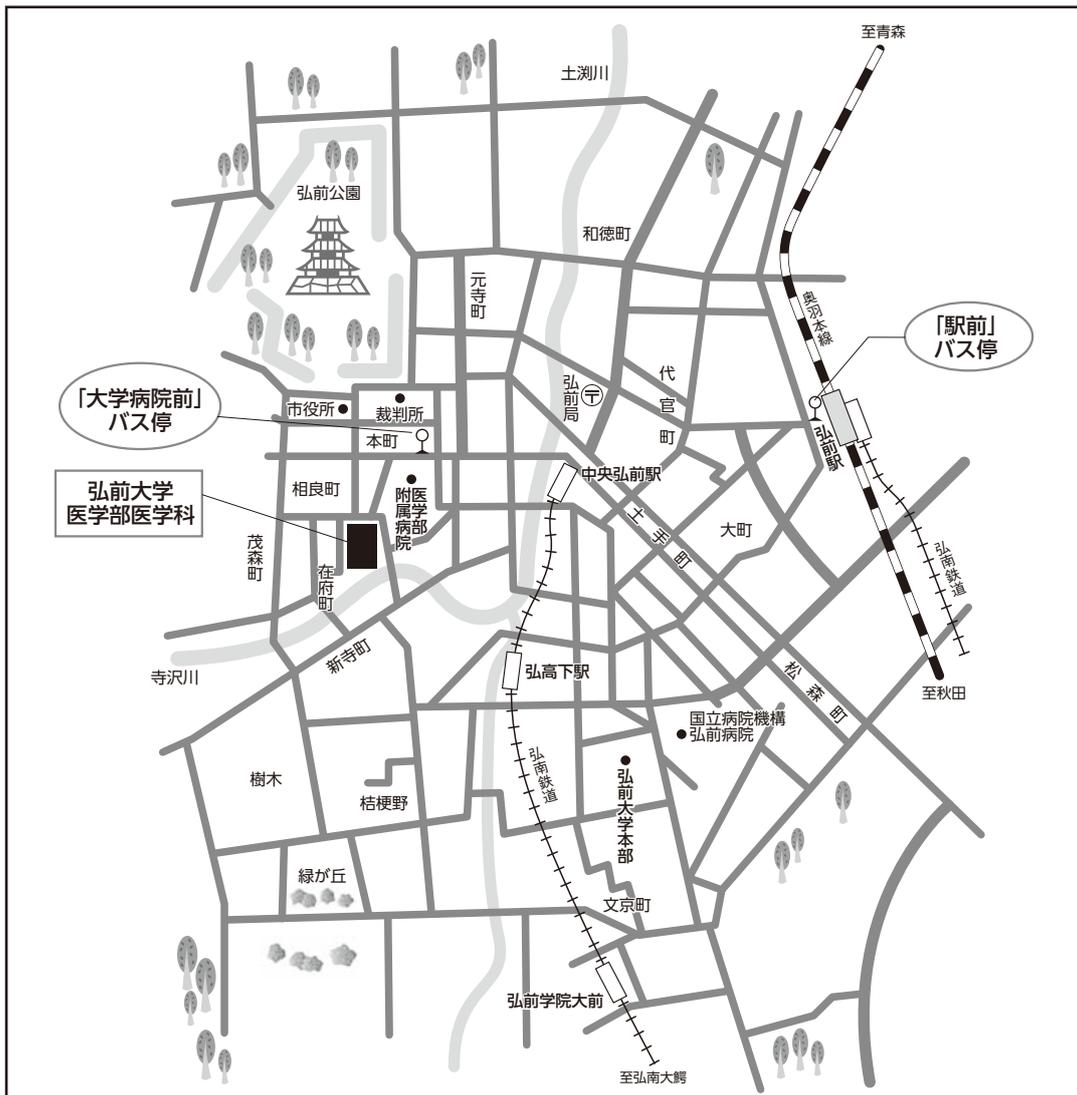
(※) 消費税引き上げにより、郵便料金が改定される場合があります。

添 付 様 式

〔A O入試Ⅱ医学部医学科〕

	出 願 書 類 等	所定用紙No.
1	志 願 票	No. 1
2	「振替払込受付証明書（大学提出用）」貼付台紙 受 験 票 写 真 票	No. 2
3	自己推薦書	No. 3
4	確 約 書【青森県内枠用】 確 約 書【北海道・東北枠用】	No. 4 No. 5
5	払込取扱票・振替払込請求書兼受領証・ 振替払込受付証明書（お客さま用）	No. 6
6	出願用封筒	
7	あて名票	
8	受験票返送用封筒	
9	センター試験成績請求票送付用封筒	

試験場略図 (弘前市内)



試験場：弘前大学医学部医学科

青森県弘前市在府町5番地

- ・徒歩 JR弘前駅から約35分
- ・バス JR弘前駅前6番のりばから駒越藤代行き又は茂森四中行きに乘車し、「大学病院前」下車（約20分）

AO入試Ⅱについての問合せ先

〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地
 弘前大学
 医学研究科学務グループ教務企画担当
 電話 0172(39)5206

弘前大学 入試情報
 携帯電話サイト



<https://daigaku.jp/hirosaki-u/>